

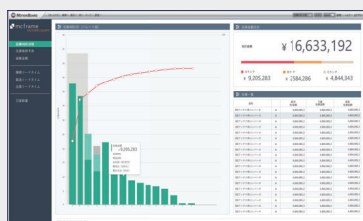
ものづくり
デジタルイゼーションを
実現する
製造業のための
データ活用基盤

mcframe COCKPIT

利用できるデジタルデータが拡大した現在、そのデータをいかにして価値創造につなげるかが製造業の競争力向上に向けた課題となります。mcframe COCKPIT は、ERP のみならず、MES、IoT、PLM といった製造業のお客様が蓄積した幅広いデータを分析し、活用するための基盤です。

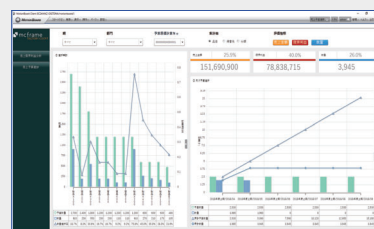
SCM ダッシュボード

- ・在庫推移
- ・滞留在庫
- ・納期遵守率
- ・不良発生率
- ・リードタイム
- ・物流効率



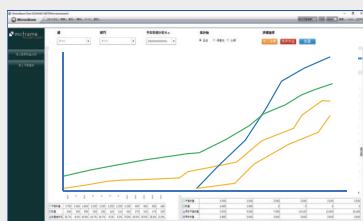
原価 ダッシュボード

- ・原価トレンド
- ・改善達成度評価
- ・損益分岐点
- ・売上予算進捗
- ・売上限界利益



PLM ダッシュボード

- ・ライフサイクル収支
- ・固定費回収状況

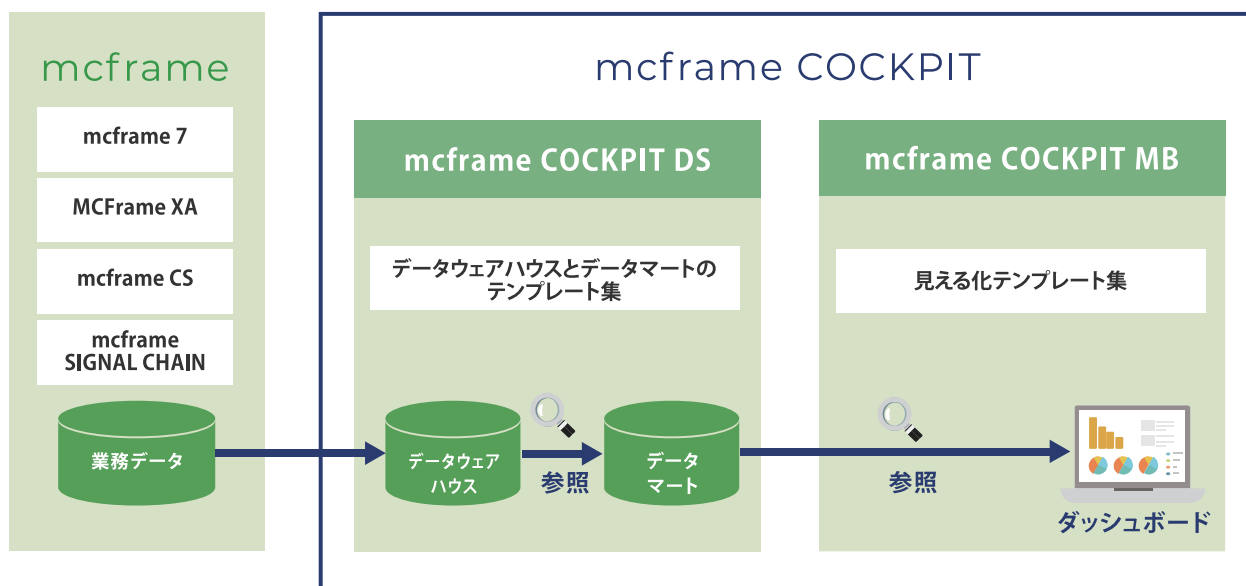


MES・IoT ダッシュボード

- ・稼働製造モニタリング
- ・オーダー追跡
- ・設備メンテナンス
- ・品質管理分析



mcframe COCKPIT は、蓄積したデータをグラフィカルに表現するダッシュボード（mcframe COCKPIT MB）、大量データの高速処理を特徴とする BI エンジン（mcframe COCKPIT DS）、およびユーザ企業がデータ活用を容易にするダッシュボードテンプレートで構成されています。

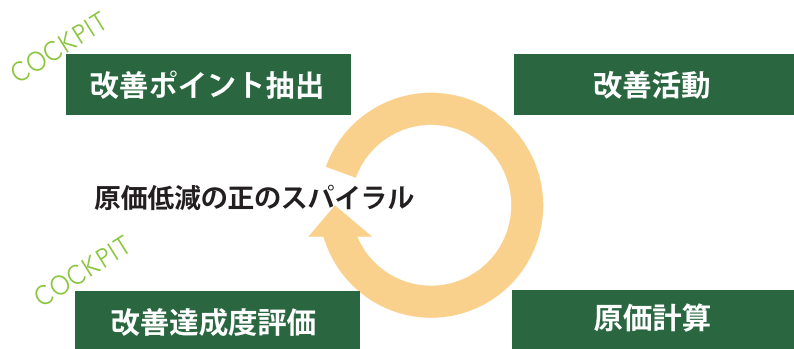


※ PLM、MES・IoT ダッシュボードおよびデータウェアハウスとデータマートのテンプレート集は 2020 年 10 月以降に提供予定です。
※ mcframe COCKPIT MB および DS は、ウイングアーク 1 s t 株式会社の MotionBoard および Dr. Sum の OEM 製品です。

- 多数の製造業への mcframe 導入の知見や活用ノウハウが詰まったダッシュボードテンプレート
- 導入してすぐに利用でき、経営から現場までの意思決定と改善アクションを支援
- ダッシュボードテンプレートをベースに機能を拡張し、各社固有の KPI 管理を実現

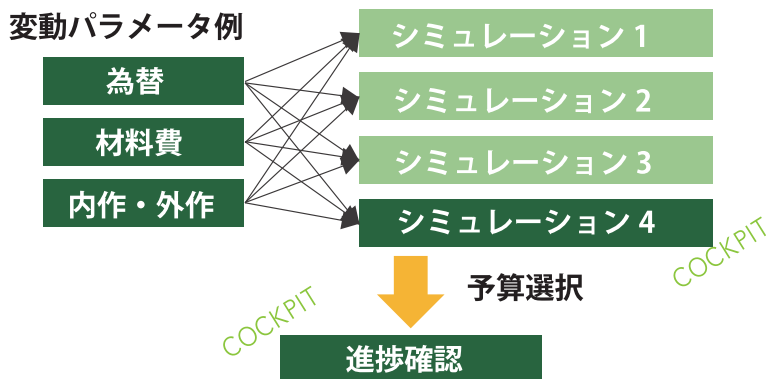
活用シナリオ 原価改善活動の P D C A を推進し、効果的に原価を低減する

- ✓ 製品別に原価の増減傾向を把握して原価改善活動の評価
- ✓ 部門・工程別に原価を細分化、深掘して、さらなる改善ポイントを抽出



活用シナリオ 売上・原価予算をシミュレーションし、変化対応力を高める

- ✓ 高速予算シミュレーションの結果を比較し、適切な予算を選択
- ✓ 選択した予算の進捗を把握し、進捗遅れのリカバリーアクションを実施



活用シナリオ 将来の在庫量の妥当性を検証し、過剰在庫や欠品を防止する

- ✓ 入在庫実績と高速 M R P の結果から、過去・将来の在庫推移をリアルタイムで把握
- ✓ 将来の在庫推移から、過剰在庫や欠品の防止のためのアクションを実施

